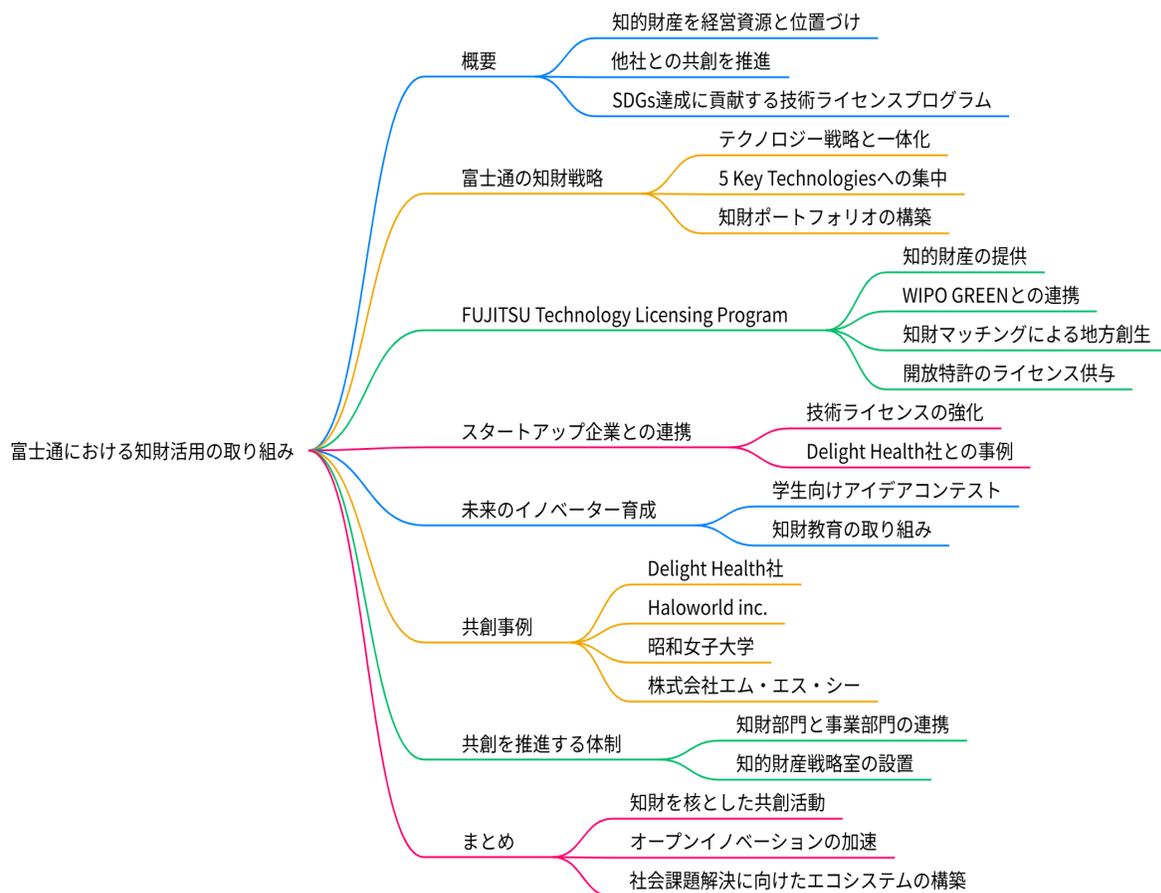


富士通における知財活用の取り組み—他社との共創に向けて、を深堀

Felo AI



概要

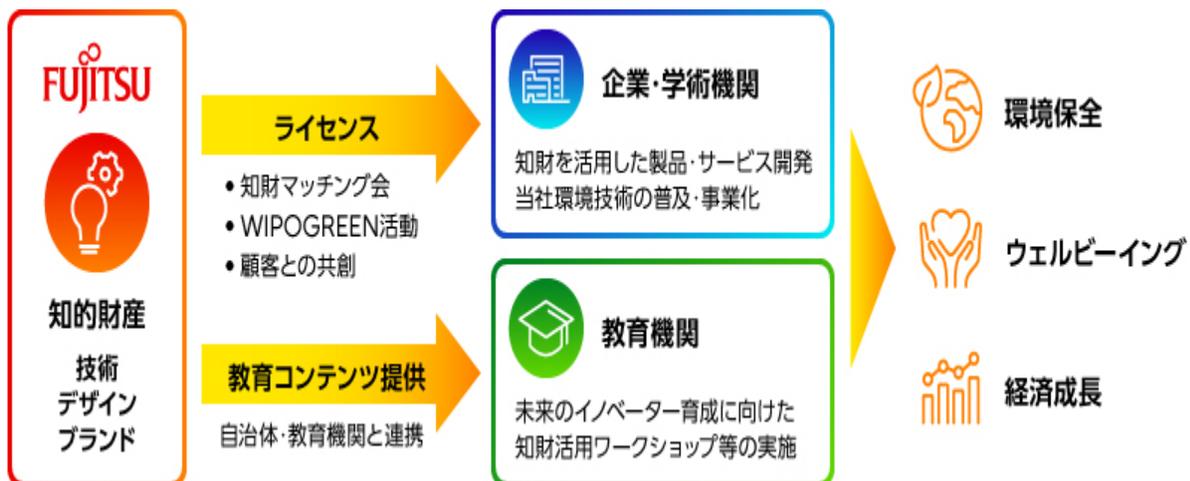
富士通は、「イノベーションによって社会に信頼をもたらし、世界をより持続可能にしていくこと」というパーパスの実現に向け、知的財産（IP）を重要な経営資源と位置づけ、他社との共創を積極的に推進しています。具体的には、SDGs 達成に貢献する技術

ライセンスプログラム「FUJITSU Technology Licensing Program™ for SDGs」を軸に、WIPO GREEN への参画、国や自治体・金融機関・大学との知財マッチング、スタートアップ企業との連携、未来のイノベーター育成など、多岐にわたる取り組みを展開しています[1][3][9][11][51]。これらの活動を通じて、自社単独では解決困難な社会課題に取り組み、新たな価値創造と持続可能な社会の実現を目指しています[31][33][52]。

詳細レポート

富士通の知財戦略と共創の位置づけ

富士通は、テクノロジー戦略と一体化した知財戦略を推進しています[15][50]。特に、AI、コンピューティング、ネットワーク、データ&セキュリティ、コンバージングテクノロジーからなる「5 Key Technologies」領域への経営資源集中と連動し、知財ポートフォリオの構築・拡充に注力しています[11][17][25]。知財部門は、従来の権利保護中心の役割を超え、知的資本を活用した「価値創造」への貢献を目指しており、経営戦略・技術戦略と連携した知財戦略の策定・実行、さらには知財情報分析に基づく経営への提言も行っています[11][17][52]。この価値創造戦略の中核をなすのが「共創」であり、自社の知財を積極的に外部へ開放・活用することで、オープンイノベーションを加速し、社会課題解決に貢献することを目指しています[3][9][11][17][39][45][46][51][52]。



FUJITSU Technology Licensing Program™ for SDGs

このプログラムは、富士通の共創に向けた知財活用を中心的な取り組みです [1][3][9][27][39][45][46][47][51][52]。SDGs 達成に貢献する特許やノウハウなどの知的財産を、企業や学術機関などが活用しやすい形で提供するものです。

主な活動内容:

- WIPO GREEN を通じた連携: 世界知的所有権機関（WIPO）が運営する環境技術移転プラットフォーム「WIPO GREEN」に初代コアメンバーとして参画し、多数の環境関連技術をデータベースに登録、グローバルな技術移転を支援しています [1][3][9][27][51][52]。社内でも WIPO GREEN の活動を題材とした e ラーニングやワークショップを実施し、SDGs への意識向上を図っています [3][51]。



- 知財マッチングによる地方創生: 国や自治体、金融機関、大学などが主催する知的財産マッチング活動と連携し、富士通の技術シーズを提供しています [1][3][9][27][31][51][52]。これにより、地域企業による新製品・サービス開発を支援し、地方創生に貢献しています[3][27][51][52]。



- 開放特許のライセンス供与: 事業戦略の変化等で自社では活用しなくなった特許や、他社が活用することでより高い価値を生み出せる特許・ノウハウを「開放特許」として積極的にライセンス供与しています[3][9][31][51][52]。技術内容を分かりやすく解説した資料を用意し、中小企業なども活用しやすいように工夫しています[52]。

○ 開放特許の例:

- 印刷画像へのコード埋め込み技術[3][51]
- 芳香発散技術[3][51]
- 3D デジタイジング技術[3][51]
- RFID タグによる液体残量検知（富士通フロンテック） [3][51]
- 患者見守り技術[51]
- 水没防止技術[51]
- 抗菌材料チタンアパタイト[52]
- 音をからだで感じるインターフェース「Ontenna」 [9][51]

スタートアップ企業との連携

革新的な技術やビジネスモデルを持つスタートアップ企業との連携も強化しています。単なる技術ライセンスにとどまらず、富士通の技術を提供し、その対価としてスタートアップ企業の新株予約権を取得するといった新たなスキームも採用しています[1][3][51]。

- 事例：Delight Health 社
 - 富士通独自の AI 技術「Topological Data Analysis (TDA)」を、米国スタートアップ Delight Health 社へライセンス供与[1][3][51]。
 - Delight Health 社は TDA 技術を活用し、高齢者に多い「せん妄」の高度な予測・検出システムの開発を目指す[1][3][51]。
 - 富士通はライセンスの対価として Delight Health 社の新株予約権を取得[1][3][51]。

未来のイノベーター育成

将来のイノベーションを担う人材育成にも力を入れています[1][3][9][33][51][52]。

- 学生向けアイデアコンテスト: 企業の知財を活用したビジネスアイデアを競うコンテストに、富士通の特許技術を提供しています[1][3][33][51][52]。学生のアイデアが事業化につながる事例も生まれています[3][31][41][51][52]。
- 知財教育: 教育機関と連携し、小中学生向けの知財教育にも取り組んでいます[3][51]。

共創事例

これらの取り組みを通じて、様々な共創事例が生まれています。

連携先	活用された富士通の知財/技術	創出された製品/サービス/取り組み	関連情報
-----	----------------	-------------------	------

Delight Health Inc. (米国スタートアップ)	Topological Data Analysis (TDA) 技術	せん妄の高度予測・検出システム (開発中)	[1][3][51]
Haloworld inc. (福島ロボットスタートアップ)	3D デジタイジング技術	3D スキャナ「BeTHERE」 (災害復旧支援など)	[31]
昭和女子大学 学生ベンチャー	バイタルセンシング関連特許	赤ちゃん見守りシステム「Tapirus (タピルス)」 (開発中)	[31][41][52]
株式会社エム・エス・シー/Utic 株式会社	抗菌材料「チタンアパタイト」	マスク用フレグランスクリップ	[40][52]
複数企業・大学	各種開放特許・ノウハウ	COVID-19 対策支援 (無償開放)[5][13][29], 環境保全、ウェルビーイング、経済成長に貢献する製品・サービス	[1][3][9][51]

共創を推進する体制

富士通社内では、知財部門と事業部門が密に連携する体制を構築しています[27][52]。知財部門内に全社的な戦略を担う「知的財産戦略室」などを置く一方[52]、各事業部門にも「知財戦略責任者」と「知財戦略マネージャー」を配置し、事業戦略と連動した知財活動計画の策定・実行・フィードバックサイクルを回しています[27][52]。これにより、現場のニーズと全社戦略が結びついた、実効性のある共創活動を推進しています。

まとめ

富士通は、自社のパーパス実現と持続可能な社会への貢献を目指し、知財を核とした共創活動を戦略的に推進しています。「FUJITSU Technology Licensing Program™ for SDGs」をはじめとする多様な取り組みを通じて、企業、大学、スタートアップ、地域社会など、様々なパートナーとの連携を深め、オープンイノベーションを加速させています。これらの活動は、単に知財をライセンスするだけでなく、社会課題解決に向けたエコシステムの構築や、未来のイノベーション創出にも繋がっており、富士通の知財戦略における重要な柱となっています[1][3][9][11][27][31][51][52]。今後も、グローバルなネットワークを活用し、共創による価値創造をさらに拡大していくことが期待されます[52]。

1. [Efforts to Utilize Intellectual Property for Co-creation](#)
2. [使える！データ収集術「ウェブスクレイピング」を伝授します](#)
3. [共創に向けた知財活用の取り組み：富士通 – Global \(English\)](#)
4. [ChatGPT に URL 指定で WEB ページを認識させ読み込ませる](#)
5. [Fujitsu Offers Free Access to Intellectual Property Rights To ...](#)
6. [Japan Patent Attorneys Association](#)
7. [知的財産 – エフサステクノロジーズ](#)
8. [スクレイピングが違法に？禁止サイトの確認方法や適切な ...](#)
9. [Intellectual Property \(IP\) Strategy to Support Fujitsu's Purpose](#)
10. [Patent Search / Utility model Search | Japan Patent Office](#)
11. [富士通の知的財産 – Global \(English\)](#)
12. [URL パラメータって何？基礎知識から GA4 活用法まで完全ガイド](#)
13. [Fujitsu offers free access to intellectual property rights to ...](#)
14. [Review Surfactant administration and cerebral oxygenation ...](#)
15. [富士通株式会社と意見交換を行いました | 経済産業省 特許庁](#)
16. [URL 検査ツール – Search Console ヘルプ](#)
17. [Fujitsu's Intellectual Property – Global \(English\)](#)
18. [Full article: Developmental Plasticity of Apomixis Reproduction](#)
19. [富士通における知財活用の取り組み](#)
20. [URL に含まれる個人情報 \(PII\) について – Google 広告 ヘルプ](#)
21. [Anaqua Provides Platform for Intellectual Property ...](#)

22. [Exploring the landscape of automatic cerebral microbleed ...](#)
23. [2024 年 11 月 25 日（月） 特許実用新案部会～富士通の知財戦略 ...](#)
24. [ドメインと URL を調査する - Microsoft Defender](#)
25. [Intellectual Property Portfolio : Fujitsu Global](#)
26. [Search for patents - USPTO](#)
27. [「知財の力で変える未来 富士通の知財マッチングと社会課題 ...](#)
28. [フォームを使用したユーザーからの情報の収集](#)
29. [Fujitsu announces free access to patents, utility models to help ...](#)
30. [\(PDF\) Phenolics in Food and Nutraceuticals ... - Academia.edu](#)
31. [Licensable Patent To Solve Social Issues Through Co ...](#)
32. [誰でも簡単に使える！サイトの「リンク切れチェックツール ...](#)
33. [富士通社員と考える新たな働き方 in 別府 【Well-being/My ...](#)
34. [URL カテゴリーについて - Zscaler Help Portal](#)
35. [Intellectual Property Strategy to Support Fujitsu's Purpose](#)
36. [富士通株式会社が知的財産管理にアナクアを採用 - Anaqua](#)
37. [Licensable Patent To Solve Social Issues Through Co ...](#)
38. [富士通の Digital Co-creation を推進する知財戦略](#)
39. [Intellectual Property \(IP\) Strategy to Support Fujitsu's Purpose](#)
40. [Examples Utic Co., Ltd. : Fujitsu Global](#)
41. [Activities to develop Future Innovators Showa Women's University ...](#)
- 42.
43. [2024 年 11 月 25 日（月） 特許実用新案部会～富士通の知財戦略 ...](#)
44. [富士通における知財活用の取り組み](#)
45. [共創に向けた知財活用の取り組み：富士通 - Global \(English\)](#)
46. [富士通の知的財産 - Global \(English\)](#)
47. [「知財の力で変える未来 富士通の知財マッチングと社会課題 ...](#)
48. [富士通の Digital Co-creation を推進する知財戦略](#)
49. [知的財産 - エフサステクノロジーズ](#)
50. [富士通株式会社と意見交換を行いました | 経済産業省 特許庁](#)
51. [共創に向けた知財活用の取り組み：富士通](#)
52. [「知財の力で変える未来 富士通の知財マッチングと社会課題へのソリューション」富士通株式会社 インタビュー - Tokkyo.Ai](#)

53. [富士通の Digital Co-creation を推進する知財戦略](#)
54. [富士通の Digital Co-creation を推進する知財戦略](#)
55. [日本企業の“生命線”——知的財産戦略——ITmedia](#)
56. [富士通における知財活用の取り組み](#)
57. [パーパスの実現を支える知財戦略：富士通 — Global \(English\)](#)
58. [富士通の IP ランドスケープ — よろず知財戦略コンサルティング](#)
59. [富士通の Digital Co-creation を推進する知財戦略](#)